



ハイパースペクトルカメラ(HSC-800/1000)

撮像した全ての画素の分光情報(スペクトル)を取り込むことができるカメラです。

フィールド測定に限らず
研究開発の場面でも
手軽に、**1画素ごとの
分光スペクトルを測定
できるオールイン1設計
のハイパースペクトル
カメラ**です。



こんな用途で活躍

- 皮膚、毛髪などの分光解析
- 印刷物の色彩測定
- 植生の分光分析
- 塗装状態の定量化
- 食品・農作物の品質検査・解析
- 文化財アーカイブ
- 発光体のスペクトル計測

など2次元の分光データが必要とされる評価、解析、検査

特徴

● 軽量ヘッドでらくらく測定

軽量な測定ヘッド部と高速なデータ取得により、手持ちでもハイパースペクトルデータを簡単に取得することができます。ケーブルレス(内蔵パソコン、バッテリー駆動、タブレットコントロール)もオプションにて対応可能です。

● 視野確認用カラーカメラで測定位置をチェック

測定位置チェック用カメラ搭載により、ハイパー測定ではわかりにくかった測定位置の問題を解決しました。

● 高い信頼性

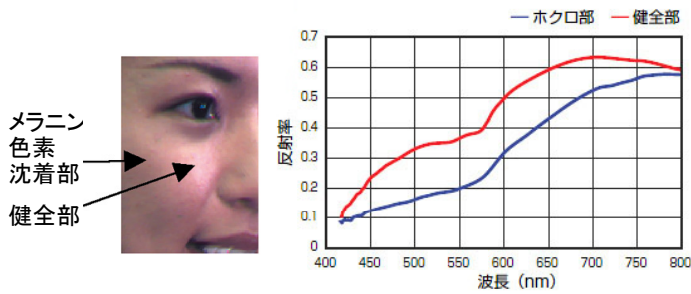
長年培ってきた高い技術に基づく高品質のシステムをご提供いたします。ご要望によりカスタマイズにも対応いたします。

主な仕様

型式	HSC-800	HSC-1000
測定波長範囲	380nm ~ 800nm	400nm ~ 1000nm
波長分解能	6nm	9nm
測定画素数	320画素 × 240画素 ~ 640画素 × 480画素	
測定時間	2秒 ~ 4秒	
装置寸法	W100 × D100 × H400mm	
ヘッド部重量	約1500g	
制御PC	ノートPCまたはデスクトップPC(オプションで内蔵PC)	

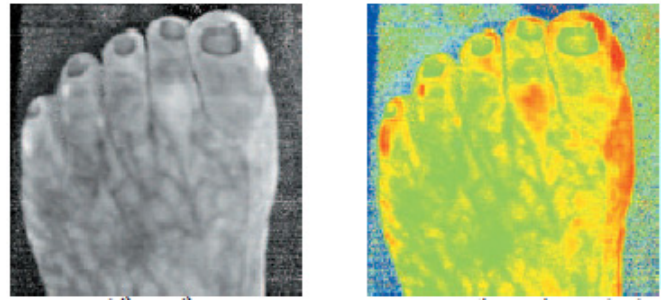
測定事例1 肌の分光測定

皮膚のメラニン色素が沈着した箇所と健全な箇所とのスペクトルを測定した例です。



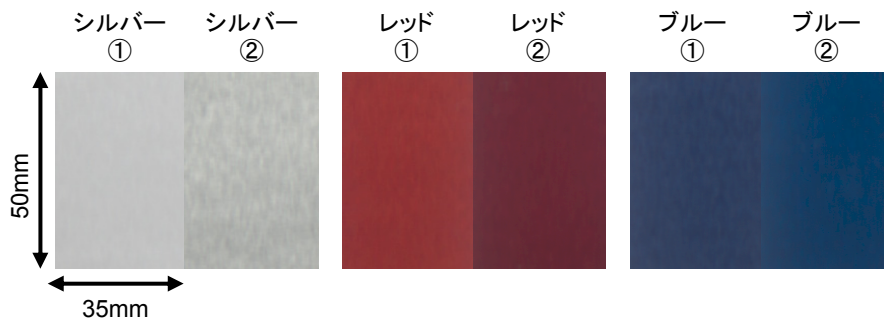
測定事例2 酸素飽和度測定

酸素飽和度を可視化するために特徴量を擬似カラー化処理したものです。酸素飽和度が高いほど赤く表現されていることがわかります。

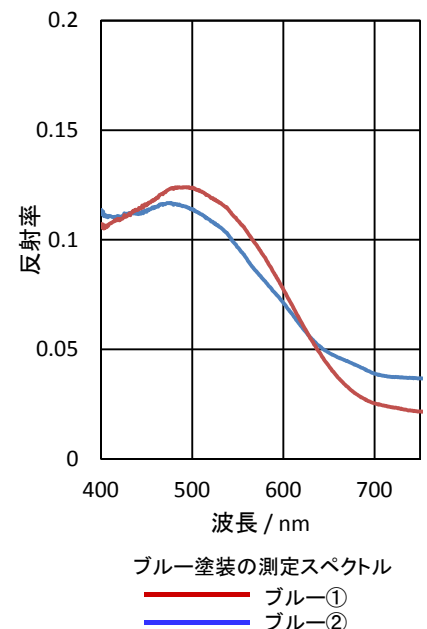


測定事例3 塗装の色彩測定

任意領域の全点の分光測色を行い、平均色彩値を算出して比較することで、アルミフレークやマイカなど光輝材が入った塗装でもわずかな色差を簡便に定量することが可能です。面測定の特徴を活かし、点測定の測色計では場所により、値が安定しにくい点を解消します。

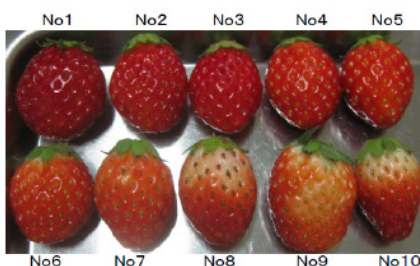


L*値	36.25	26.82	27.06	24.8	79.79	76.06
a*値	40.29	30.43	3.92	1.34	-0.10	-1.48
b*値	20.23	6.48	-21.79	-27.52	-0.18	1.71
色差 ΔE	0	19.37	0	6.67	0	4.41

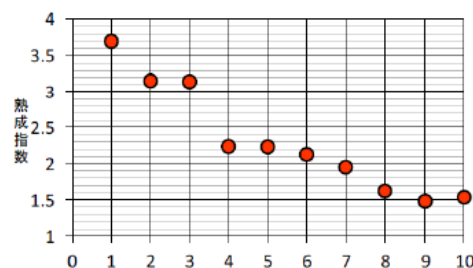


測定事例4 イチゴの成熟度解析

イチゴの熟成度を分光スペクトル解析で評価しました。同時多点測定の特徴を活かし、複数個を一度に測定可能で高効率を実現します。



とちおとめの外観写真



とちおとめの成熟度測定例(糖度)